

研究実施のお知らせ

2024年2月28日 ver.2.0

研究課題名

がん疼痛に対する強オピオイドの新規開始が併用薬剤の種類や剤数に与える影響に関する検討

研究の対象となる方

2021年4月から2023年3月までの間に島根大学医学部附属病院で、中等度から高度のがんの痛みに対して用いられるオピオイド鎮痛薬（強オピオイド）を新規に開始し、4週間後まで定期的に使用継続された方

研究の目的・意義

がん疼痛に対して強オピオイドを新規開始した方の併用薬剤の種類や剤数の増減、その時期を明らかにします。薬学的管理が必要な方や介入時期の明確化に繋がり、さらに、強オピオイドを含む多剤併用療法の適正化や、がん疼痛治療の向上が期待できます。

研究の方法

病院情報システム（電子カルテ）の記録を用いて、2021年4月から2023年3月までの期間に、島根大学医学部附属病院で強オピオイドを定期で新規に開始し、4週間後まで使用継続した患者さんにおける個人情報（年齢、性別、がん種、治療歴等）、がん疼痛に対して強オピオイドを新規開始した患者さんの併用薬剤の種類や剤数の増減、その時期を調査します。

この研究で得られた患者さんの情報は、個人の特特定ができない状態で取り扱います。収集した診療情報毎に識別番号を付与し、研究対象者との対応表は収集データとは別に研究責任者が保管します。

なお、収集したデータ（患者さん個別のデータ）は島根大学のみで取り扱います。

本研究に携わるすべての研究者は「ヘルシンキ宣言」および「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」を遵守して研究を実施します。

研究の期間

2024年1月18日～2026年3月

研究の公表

この研究から得られた結果は、医学関係の学会や医学雑誌などで公表します。その際にあなたのお名前など個人を識別できる情報を使用することはありません。

研究組織

この研究は次の機関が行います。

研究責任者：

島根大学医学部附属病院 薬剤部 矢野貴久

情報の利用停止

ご自身の情報をこの研究に利用してほしくない場合には、ご本人または代理人の方からお申し出いただければ利用を停止することができます。

なお、利用停止のお申し出は、2025年9月までをお願いいたします。それ以降は解析・結果の公表を行うため、情報の一部を削除することができず、ご要望に沿えないことがあります。

相談・連絡先

この研究について、詳しいことをお知りになりたい方、ご自身の情報を研究に利用してほしくない方、その他ご質問のある方は次の担当者にご連絡ください。

研究責任者：

島根大学医学部医学部附属病院 薬剤部 矢野貴久

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1

電話 0853-23-2111 FAX 0853-20-2475